



White Stone Journal



Newsletter by the ALTs of Shiroishi – 2018年8月号 Vol. 139



◆オーストラリア友好親善訪問団出発！◆

7月25日から8月2日の日程で市内中学生6名と引率者2名がオーストラリアを訪問し、国際交流体験をしてきます。今月号は訪問団の事前研修（4回開催）の様子等を紹介します。

●1回目

- ・英語で自己紹介
- ・挨拶等の担当を決める
- ・日本庭園でのパフォーマンスと個別出し物について

●2回目

- ・ホームステイ先での英会話
- ・パフォーマンス役割分担
- ・個別出し物について



●3回目

- ・日常英会話
- ・パフォーマンスの練習

●4回目

- ・全体のパフォーマンスと個別出し物の総練習（英会話兼）

★★英語学習では、6人のALTが協力してくれました(^_^)★★



◆←左右の写真→◆

英語による、寸劇を交えた紙芝居”ももたろう”の総練習。これはカウラの日本庭園でホストファミリーを招いたときに全員で披露します。ALTの先生たちからいくつかアドバイスをもらいました(^_^)



★訪問団の目標★

- ・日々学んだ英語を駆使し、たくさん英語を話す
- ・書道を紹介するので興味を持ってもらう
- ・オーストラリアの文化を学ぶ
- ・今回の訪問を有意義なものにする



★訪問団の目標★

- ・ホストファミリーとたくさん話して仲良くなりたい
- ・知ってる英語を使って日本や白石のことを話したい

AUSTRALIA



◆オーストラリア友好親善訪問団結団式◆

7月18日、「オーストラリア友好親善訪問団」の結団式が行われました。この友好親善訪問団はこれまで白石市と国際姉妹都市を締結していたオーストラリア・旧ハーストビル市との交流事業として行ってきましたが、同市が一昨年に隣接市と合併し今後についての体制が整わない等の理由で交流事業が行えないことから、昨年に引き続き、今年度も日本と深い繋がりのあるカウラ市でのホームステイと学校体験入学を行います。今年も昨年と同じく、私立聖ラファエル・カトリック・スクールを訪問します。



●カウラ市について

1. 人口は約1万人。移民人口は人口のほんの数パーセント。
2. 主な産業は農業で、牧畜業で有名。キャノーラ油や小麦、野菜など栽培農業も盛ん。ブドウ園もたくさんあります。
3. 日本と深い繋がりがあることで知られています。日本人戦争捕虜所があり、看守を巻き込んだ捕虜脱走事件が起きた場所です。美しい日本庭園があり、観光名所になっています。

●聖ラファエル・カトリック・スクールについて

1. 全校生徒420人（幼稚園児から12年生まで）のうち、中学・高等学校生（7年生から10年生）は124人。8年生（中学2年）は38人。
2. 学校のすぐ隣に教会があり、特別な日にはミサ（祭儀）を行います。

◆平成30年度「オーストラリア友好親善訪問団」日程◆

- 7月25日（水）夜、羽田空港出発。
- 7月26日（木）朝、シドニー空港着。ブルーマウンテン経由でカウラ市へ。聖ラファエル・カトリック・スクールでホストファミリーと面会、ホームステイへ。
- 7月27日（金）ホストファミリーの生徒と登校。1日体験入学。
- 7月28日（土）「日本庭園」でホストファミリーを招いてランチパーティ。ここで中学生による出し物を披露。ホストファミリーと帰宅。
- 7月29日（日）ホストファミリーと1日過ごす（ホームステイ最終日）
- 7月30日（月）ホスト生徒と登校。カウラ市内見学（捕虜収容所、日本人墓地等）午後、バスにてシドニーへ移動。
- 7月31日（火）クリア（自治体国際化協会）シドニー事務所訪問、シドニー市内見学。
- 8月1日（水）朝食後は1日自由行動。夕方ホテルを出発、シドニー空港へ。
- 8月2日（木）早朝、羽田空港着、お昼に白石蔵王駅着。



◆出発する生徒のみなさんへ◆いつも笑顔で！そして、大事なことは、伝えようとする”気持ち”です。

コミュニケーションです！帰国後の感想をALTが英語で質問しますよ～(_)～☆



「ホワイトストーンジャーナル」は白石市ホームページ内の「白石市国際交流協会」のページで閲覧できます。

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/1/1245.html>

発行/白石市国際交流協会（白石市役所総務課内）TEL 0224-22-1331 FAX 0224-24-4861

